

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 2 月 20 日作成)

小委員会名	建築生産 BIM 小委員会		主 査 名：金子智弥 就任年月：2013 年 1 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築生産運営委員会		委員長名：岩澤成吉 主 査 名：
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築施工段階以降における BIM の役割と効果の整理 ・ 今後求められる BIM の利用方法の提案 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：なし		
	嘉納成男(早稲田大学)、小見康夫(東京都市大学)、平沢岳人(千葉大学)、高橋 暁(国総研)、金子智弥(大林組)、小田博志(フジタ)、志手一哉(竹中工務店)、平林裕治(清水建設)、安井好広(鹿島建設)、松野義幸(安藤建設)、松崎真豊(三井住友建設)、岡田幸宏(戸田建設)、渡辺英彦(熊谷組)、曾根巨充(前田建設工業)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2013 年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	12 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	今年度はなし。 2012 年 12 月に『専門工事会社の BIM 活用から見る建築生産変革の可能性』を開催 2014 年度は 12 月に開催予定
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 生産段階における BIM 利用の現状調査により現状の課題を整理した。 2. BIM 利用のフィジビリティスタディに取り組んでおり、2014 年度も継続。
委員会活動の問題点 ・課題	1. フィジビリティスタディの題材として、メンバーで共有可能な BIM の具体例の選定に苦慮している。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。